

スポーツボランティアのキホン

みんなで成果、喜びを共有

オリパラの模様を含め4回連載してきたこのコーナーも最終回です。

コロナ禍の中で思うように活動が出来なかった方も多いとは思いますが、また、限られた機会でもボランティア活動を行い、現場で今までとは異なった空気を感じた方もおられると思います。最終回では、これからのボランティア活動で、参加していただく方に共有していただきたいことを取り上げます。

■画一的ではない成果

ボランティア活動は、決して他人から強制されるものではありません。従って活動を行う方々は自分の出来る範囲で、無理しないで楽しんでかかわれることを行えば良いと思っています。活動を通じて、得るものは人それぞれで、画一的なものではありません。

参加したイベントを成功させること、ランナーの喜ぶ姿を見たいということ、自分の能力を発揮したいということ、それらはすべて正解です。

一つの事例として、私の経験を紹介します。読者の多くがボランティアとして参加されている北海道マラソンは他の大会と比較して、給水ポイントの紙コップのゴミの処理の問題がありました。「給水ポイントに紙コップが散乱し、コース上が汚い」「散乱した紙コップで足が滑る」などなど。2019年大会で私が所属したチームでは、ごみゼロを目標に、さまざまな工夫を凝らしました。

■横断幕を工夫しセッティング

主催者側としてもごみの扱いに苦慮していたようで、横断幕等のポップが配布されていました。ただ具体的な使用方法までの指示はありません。そこでボランティア同士で相談し、「どうやったらランナーに、紙コップをごみ箱に入れてもらえるか?」という観点で知恵を出し合いました。結果、ランナーが通過する時間までに、ランナーへのアピールと、ラン

④より活動を楽しむために



ナーがごみを入れやすいセッティングが出来上がりました＝写真＝。

私たちのエリアでは、紙コップがまったくといっていいほど散乱しない給水を実現。私たちの工夫と活動が、少しでも大会のイメージアップにつながったのではないかと、同じグループの仲間と成果を喜び合いました。

参加目的が異なるメンバーであっても、共通の目標に向かって持てる能力を発揮し、チームとして成果が出せました。この経験を通じて、参加した方々はいろいろなことを感じたと思います。よい結果が出ることで、ボランティアとしての一体感、喜びを共有出来たのではないかと振り返っています。

■無理せずできる範囲で

自分の力が人のためになる喜び。これは万国共通の価値観だと思いますし、この感覚を知れば、色々な場所で皆さんが活躍ができてと思います。繰り返しになりますが、決して無理はせず、できる範囲で、同じ目標に向かって持てる力を使ってを創意工夫をする。結果、笑顔になれる活動がボランティアの醍醐味だと思います。

コロナ禍では「距離をとる」「声を張り上げない」など、今までは異なった活動様式も求められることがありますが、ボランティアに参加する皆さんは健康で楽しく活動をしていただければと思います。ボランティアの現場で一緒に出来る機会があることを期待しています。

(小上馬広介=JSVNボランティアコーディネーター)

寄付のお願い

認定NPO法人ランナーズサポート北海道では、北海道のランニング文化の健全な発展やスポーツボランティアの拡充のために、企業・団体・個人からの寄付を募っています。2013年7月に認定NPO法人となったことで、税制上の優遇措置が受けられるようになりました。寄付をしていただいた個人は所得税と住民税、法人は法人税が減額され、納めた税金の一部が戻って来ます。いずれも当NPO法人の発行する領収書を所轄の税務署に提出して申告する必要があります。クレジットカードによる寄付もできます。

詳しくはランナーズサポート北海道ホームページ
<https://runsupport-h.org>の「寄付のお願い」の項目をご覧ください。

★編集後記★

今年の雪の多さには本当に驚かされました。みんな除雪でへとへと。札幌市内各地の雪捨て場も見上げるような高さになっています。先ごろ、5月5日に豊平川河川敷をコースに開催予定だった日刊スポーツ豊平川マラソンが中止というニュースが伝えられました。開催日までに河川敷の雪堆積場の撤去ができないことが理由です。雪解け遅れでの大会中止はあまり記憶がありません。新型コロナの第6波もピークを過ぎたと思っていたのに伏兵がいました。マラソンイベントは自然とともにあるのだと、改めて気づかされました。(K)

北のスポボラを支援していただいた団体・企業

- 株式会社サッポロドラッグストア 一般財団法人 札幌市スポーツ協会 さっぽろグローバルスポーツコミッション
 NPO法人 日本市民スポーツ海外交流協会 北海道マラソン組織委員会 北海道ロードレース事務局
 創文企画「ランニングの世界」 西宮の沢バッティングパーク ピッチャーガエシ